

# FBLA基礎コース「考える力を鍛える」カリキュラム

## 第 1 回

	項目	内容
13:30	開講	研修の進め方について 主旨説明
	1. 課題解決とは何か ① 基本的な考え方 ② ロジカルシンキングとクリエイティブシンキングの使い分け ③ 基本的なツール体験  2. ロジカルシンキング→課題設定～合意形成 ① 基本的な考え方 ② ツールを使ったロジカルシンキングの実際 ③ ケーススタディで体験する (次回までの課題)	問題を認識し、適切な課題設定をするために、必要な考え方を理解する。  ツールの本質を知り、使いこなすことで脳を活性化し、素早く分析・課題設定を行うことを体験する。  使用ツール:ロジックツリー、ピラミッドストラクチャー、MECE
16:00	本日のまとめ	

## 第 2 回

	項目	内容
13:30	開講	前回の振り返りと本日の進め方
	1. 自社の課題設定・解決 ① 前回の課題 中間発表 & ふりかえり ② ビジョン設計の重要性 ③ 課題の「再設定」  2. 自社課題の解決策を導き出す ① 自社課題の解決策をクリエイティブに導出する ② クリエイティブシンキングに必要なこと ③ プレゼンテーション準備(次回までの課題)	前回学んだロジカルシンキング「課題設定」手法を相互確認し、知識の定着化を図る。その上で、グループ内で相互確認し、ロジカルでわかりやすく、MECEになっているかをさらにレベルアップさせる。また、それが将来を見据えたものかを自己診断し、ビジョン設計を経て課題の再設定を行う。  ロジカルだけでは妥当解は出せても新しい本質的な解決策は出ない。  どうすればクリエイティブに脳が働くかを理解し、ツール・体・感情をフル活用することで、発想を自由にさせ、課題解決に結びつける。
16:00	本日のまとめ	

## 第 3 回

	項目	内容
13:30	開講	前回の振り返りと本日の進め方
	1. プレゼンテーションの基本 ① 見た目、態度づくり ② 内容構成づくり ③ 対応力づくり  2. プレゼンテーションの実際 ① 自社課題についてプレゼンする 相互確認・相互評価 ② プレゼンテーション 総合評価と今後の取組	適切なプレゼンテーションにより合意を得て、素早く現場を動かす力をつける。  そのために何が必要かを構造として理解する。  理論を実際に体現し、相互評価により、プレゼンテーションについての自分の課題を明確にする。
16:00	研修のまとめと今後の進め方	

## FBLA基礎コース 講師紹介

FBLA基礎コースは、ジム&クリニック方式で進めます。

ジム	クリニック
毎月1回(土曜日)セミナー 上記カリキュラムに基づき、「考える力」を学びます。	毎月1回(平日夜or土曜日)個別相談 ※予約制 対話を通じてアイデアの創出・整理を促します



セミナー <ジム> 担当 福本 伸夫	個別相談 <クリニック> 担当 吉次 潤
<p>Sigma Design 代表 (神奈川県在住) 中小企業診断士 日本能率協会マネジメントセンターMBA添削指導講師 1957年生。鹿児島大学卒業後、ソニーマーケティング入社。 販売店指導、人材育成業務を中心に30年間勤務。2002年より同社シックスシグマ推進室に異動。ソニーグループのシックスシグマ導入・推進に携わる。社内講師としてソニーグループ、販売店を対象に年間平均150日講座を担当。</p>	<p>株式会社ヒューマナイズ 代表取締役 (財)日本生産性本部認定 キャリアコンサルタント 1966年生。早稲田大学卒業後、日本マンパワー入社。 7年間の在職中に、九州地区を中心に約200社の人材開発に携わる。1996年ワイズプロジェクト(現:ヒューマナイズ)設立。 地場企業の組織づくり・人材開発、公共機関でのキャリアカウンセリング等を手がける一方、事業会社の立上げにも参画。 人材開発ネット★情報BOX(<a href="http://www.hrd-net.com/">http://www.hrd-net.com/</a>)主宰</p>